

第1回 道頓堀川水辺空間利用検討会 議事要旨

- 1 開催日時 平成27年7月2日(木) 10:00~12:00
- 2 開催場所 南海電気鉄道株式会社 本社4階 第3・4会議室
- 3 出席者
(委員)
12名出席(うち2名代理出席)
(事務局)
大阪市建設局下水道河川部河川課長、河川課長代理、担当係長2名、係員3名
(大阪市関連部局)
中央区役所にぎわい創造担当課長、西区役所まち魅力創造課長、浪速区役所市民協働課
まちづくり担当課長、経済戦略局観光部水辺魅力担当課長、建設局河川・渡船管理事務
所長
(管理運営事業者)
南海電気鉄道株式会社より5名

4 議題

(1) 座長、座長代理の選任

(2) 報告事項

1) 下記の内容について報告した。(管理運営事業者)

- ・これまで(平成24~26年度)の管理運営状況について
- ・平成26年度収支実績及び平成27年度予算について
- ・今後3年間(平成27~29年度)の取組みについて

委員意見

◇ ホームページを改善してはどうか。イベントの申込者に対しては便利なサイトになっているが、イベント予定等わかりやすくした方が良いのではないかと。

→ 【管理運営事業者】

一部リニューアルを予定しているので、その際に検討したい。イベント内容は、開催の直前まで決まらないものが多いが、なるべく速やかな情報収集に努めたい。

◇ 道頓堀橋下の展示スペースを有効活用し、西側に人を誘導して欲しい。前回の検討会で水面を利用したイベントが出来るようになり、東西に動きのあるイベントを誘致してほしい。

→ 【事務局】

西側のイベントを増やしていくことは喫緊の課題でもある。南海に回遊性を高めるイベントの誘致をお願いしている。

◇ 業務委託料は決まっています、その用途についても規定があると思うが、新たな投資についてはどこがするのか。

→ 【事務局】

理想は、業務委託の枠組みで収益を上げて還元して欲しい。

◇ 道頓堀川の水質状況はどうか。

→ 【事務局】

水質は改善しており、上流の淀川や大川と変わらない。平成の太閤下水について、昨年12月より供用開始しており、浚渫工事も実施している。

(3)調整事項

1) 広告に関する審査基準の改正について報告した。(管理運営事業者)

委員意見

◇ 1年間での広告は、広告主として相当負担になるのではないか。

→ 【管理運営事業者】

最大で1カ年ということで、出稿期間は1カ月から任意で選んでいただける。

2) 運営諸経費の徴収について報告した。(管理運営事業者)

委員意見

◇ 時間外立会費について、時間外の立ち会いは必ず行わないといけないのか。イベント主催者が必要ないと言っても立ち会うのか。

→ 【管理運営事業者】

必ず立ち会う。設営・撤去時に事故が多いので、施設管理者として担当を付けて安全管理に努めている。

◇ 適正な手間費を徴収するのは必要だし、そうしないと結果的に良いものができてこない。そういう意味ではこれでもまだ安いと思う。

◇ 運営諸経費を徴収して、目に見えて利用者が減ったということになれば再検討の必要があるが、これぐらいの費用であればそれほど大きな影響はないように思う。